

# エアフローシートカバー 取扱説明書

製品番号 09-11-0297

適応車種	リード 125 (JF45-1000001 ~) (JK12-1000001 ~) (JK12-1100001 ~)
------	--

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

## ～特徴～

- 通気性とクッション性に優れ、快適なライディングをサポートします。
- エアフローシートカバーを被せるだけなので簡単に取り付け出来ます。
- 雨天時の水はけも良く、雨具への水の浸透を防ぎます。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 水濡れ直後に着座すると衣服が濡れる事があります。表面は乾いていても中に水分を含んでいる事がありますので、すぐに使用する際にはタオル等で水分を取り除き、衣服が濡れない事を確認してから使用して下さい。
- 水濡れや摩擦によって衣類へ色移りする場合があります。
- トランク内に水滴が侵入する恐れがあります。洗車時や激しい雨天時などは使用をお控え下さい。

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16  
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

**前側**

○シートの縁にエアフローシートカバーの端が掛かるように引っ張りながら被せていきます。  
※ TAKEGAWA タグが後方に来る様にして下さい。

○ある程度被せた段階で、ベルクロ付きゴムベルトを仮止めします。  
※ベルクロ付きゴムベルトはカバーを縛る為の物ではなく、脱着防止用ですので、強く引っ張り過ぎると切れる恐れがあります。ご注意下さい。

**後ろ側**

○後ろ側はシートロックに掛からない程度にカバーを被せて下さい。

○最後にカバーの張り具合を確認し、問題が無ければ、ベルクロ付きゴムベルトをたるまない程度に取り付けて下さい。

**注意**  
中央固定用ベルクロ付きベルトを張りすぎると座面部分が浮き上がります。シートとのフィット感を確認しながら、微調整を行ってください。  
又、座面が多少浮いた状態であっても、乗車する事でメッシュが馴染み、シートへフィットします。